

契約及び施工条件一覧表

本工事に関する契約及び施工条件は、以下の項目について明示しました。なお、設計図書等の質問は文書でお願いします。後日文書で回答します。

明示した場合は□内に○、しない場合は□内に×
また、明示した場合は（ ）の該当する図書に□

- | | |
|--------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> | 1. 契約関係 （ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 2. 工程関係 （ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ 現場説明書 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 3. 用地関係 （ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ 現場説明書 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 4. 公害対策関係 （ 設計書 ・ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 5. 安全対策関係 （ 設計書 ・ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ 図面 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 6. 路盤工関係 （ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ 図面 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 7. 仮設関係 （ 設計書 ・ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ 図面 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 8. 残土・産業廃棄物関係 （ 設計書 ・ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 9. 工事支障物件等 （ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ 現場説明書 ・ 図面 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 10. 排水工 （ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ 図面 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 11. 作業時間帯 （ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ 現場説明書 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 12. 区画線設置関係 （ <input type="checkbox"/> 特記仕様書 ・ 現場説明書 ・ その他 ） |
| <input type="checkbox"/> | 13. その他 |

特 記 仕 様 書

(契 約 及 び 施 工 条 件)

番号	明 示 事 項	明 示 内 容 及 び 制 約 条 件 等
1	契 約 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事の施工は契約図書及び本特記仕様書によるものとする。 ・本工事の施工管理については以下によるものとする。なお、以下の図書において明示なき事項については、監督員と協議すること。 長野県土木工事共通仕様書（令和6年10月版 長野県建設部） 長野県土木工事施工管理基準（令和6年10月版 長野県建設部）
2	工 程 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・工期は降雨、降雪等で作業が不可能な日及び休日等で作業をしない日を見込み設計書に定めた期日とする。なお休日等には日曜日、祝日、年末年始の他、作業期間内の全土曜日を含んでいる。 ・本工事は、施工者希望型週休2日工事とし、「駒ヶ根市週休2日工事実施要領」に従い取り組むものとする。また、週休2日工事における経費の補正については長野県の補正方法に準ずるものとする。 ・隣接工事がある場合には、受注者間相互の連絡調整を密にして行い、その内容を監督員に報告して施工すること。
3	用 地 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・境界設置については事前に監督員と場所について協議すること。 ・必要に応じて現場着工前の杭等の確認と地権者との立会を実施すること。 ・官民境界について民地を侵さないよう十分注意すること。 ・現地境界杭を事前に調査し、座標・引証点・写真等のデータを整理し、復元可能な管理をすること。
4	公害対策関係	<ul style="list-style-type: none"> ・隣接する住宅等への粉塵対策等について配慮すること。 ・施工機械については排出ガス対策型、低騒音・低振動対策型とする。
5	安全対策関係	<ul style="list-style-type: none"> ・工事期間中1ヶ月に1回、半日以上安全教育、研修、訓練を行なうこと。安全訓練を行った場合は、書類として整理し、監督員に提出すること。 ・請負者は、工事中における作業者の労働災害防止を図るため、昼休みを除いた午前、午後の各々の中間に15分程度の休憩を実施するものとし、施工計画書に具体的時間を記載するものとする。 ・通学路であるため、児童等への配慮を十分行うこと。 ・隣接通学路範囲への渋滞の影響等も考慮した規制計画及び対応を行うこと。
6	路盤工関係	<ul style="list-style-type: none"> ・不足土は浄化センター南ストックヤードから搬入することを想定しているが、変更となった場合は柔軟に対応すること。
7	仮 設 関 係	<p>交通誘導警備員の現場条件及び数量は下記のとおり計上している。</p> <p>昼間：交通誘導警備員B、282人計上。</p> <p>夜間：交通誘導警備員B、25人計上。</p> <p>なお、人数については受注後、警察及び監督員と事前協議を行うものとする。</p>
8	残土・産業廃棄物関係	<ul style="list-style-type: none"> ・別紙、施工条件明示事項。 ・再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画書については、原則としてCOBRISを利用し作成すること。COBRISを利用する場合、計画書の提出は不要とする。実施書は再資源化報告書に添付して提出すること。 ・建設発生土・特定建設資材・産業廃棄物は適切に処分すること。
9	工事支障物件等	<ul style="list-style-type: none"> ・工事開始前に架空線・道路埋設物（上下水道施設等）の位置を確認すること。 ・必要に応じて下水道マンホールの高さ調整、上水道仕切弁移設について調整すること。 ・支障下水道管及び上水道管等の事前調査を行い、必要に応じて移設等の対応を行うこと。 ・掘削時、隣接する電柱について配慮すること。
10	排 水 工 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・水路管理者と適切な調整を行うこと。
11	作 業 時 間 帯	<p>次に示す内容以外は、昼間工事（8:00～17:00）とする。これによりがたい場合は、監督員と協議することができる。</p> <p>●市道新春日街道線路面切削工、表層工：作業時間帯 21:00～6:00</p>
12	区画線設置関係	<ul style="list-style-type: none"> ・区画線設置位置は監督員と事前立会を必ず行うこと。
13	そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・分別解体等の計画書を作成し施工計画書とともに提出すること。 ・発注者が実施する調査について、協力すること。 ・警察との事前協議を実施すること。工程及び交通規制等を工事着手前に十分に監督員と打合せを行うこと。 ・本工事は工事説明会を予定している。 ・工事開始前に街区基準点等の有無を確認し、工事により街区基準点等を撤去する必要がある場合は、監督員に報告すること。 ・工事着手前に設計図書の照査を実施すること。起工測量を実施し起工測量図の提出を行うこと。 ・周辺住民に余裕を持って周知した後に工事を行うこと。付近に店舗があるため交通規制、出入りについて密な連絡をとり苦情の無いよう施工すること。また、案内等を適切に行うこと。 ・構造物復旧及び敷地出入口施工については監督員及び地権者と施工について事前調整を行い設計変更柔軟に対応すること。位置・構造を含め密に連絡を取りながら施工すること。 ・起工測量図には既存舗装高、既存側溝マンホール高等の記載を行い、施工時工事区間と既存区間の取付部は取り合いに注意すること。

「施工条件明示事項」

(発生土・特定建設資材・産業廃棄物関係)

本工事の施工において生じる発生土・特定建設資材及び産業廃棄物の処分については、下記の処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

1. 建設発生土

残土処理	<input checked="" type="checkbox"/> 指 定	地 区 名	竹花工業㈱プラント	運搬距離	8.9 km
------	---	-------	-----------	------	--------

2. 特定建設資材

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等			
アスファルト・コンクリート塊	再 利 用	プラント名	竹花工業㈱プラント		運搬距離 8.9 km
		数 量	数 量 33.0 t		
		直接工事費	処分費 39,600 円	運搬費	52,416 円
セメント・コンクリート塊	再 利 用	プラント名	竹花工業㈱プラント		運搬距離 8.9 km
		(1) 無筋 c o			
		数 量	574.0 t		
		直接工事費	処分費 975,800 円	運搬費	452,132 円
		(2) 鉄筋 c o			
		数 量	0.0 t		
		直接工事費	処分費 0 円	運搬費	0 円
		(3) 二次製品	竹花工業㈱プラント		
アスファルト切削くず		プラント名	竹花工業㈱プラント		運搬距離 8.9 km
		数 量	数 量 52 t		
		直接工事費	処分費 62,400 円	運搬費	45,218 円

3. 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針）

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等				
木くず (抜根・伐採材)	再 利 用	プラント名	運搬距離 km			
		数 量				
		直接工事費	処分費	円	運搬費	円
汚 泥		プラント名	運搬距離 km			
		数 量				
		直接工事費	処分費	円	運搬費	円
その他 (残土処理)		プラント名				
		数 量	m³			
		直接工事費	処分費	円		